金　井　中　だ　よ　り

令和５年６月１４日

第３号

校長　仙北屋正樹

雨の言い方	英　語	Rain（ﾚｲﾝ）	川の言い方	River（ﾘﾊﾞｰ）
	スペイン語	Lluvia（ｼﾞｭﾋﾞｱ）		Rio（ﾘｵ）

雨を吹き飛ばして盛り上がった体育祭

５月２０日（土）、その日は朝から霧雨模様でした。前の日からかなりの大雨が降り、体育祭ができるのか誰もが心配していました。朝の６時の時点では校庭に水たまりがあり、厳しい状態でした。でも、校庭全体がぬかるんでいる感じではありませんでした。酒井先生、宮岡先生、用務主事の藤本さん、そして校長の私でどうするかを考えました。かなり考えましたが、私たちは金井中の校庭の水はけの良さを信じて開催を決定しました。生徒のみなさんも早めから登校してくれたおかげで、前の日に準備ができなかったにもかかわらず、予定通り８時３０分から始めることができました。一生懸命準備をしてくれた生徒のみなさん、お手伝いいただいた保護者のみなさん、教職員のみなさんに大感謝です。

開会式では、生徒会役員のＨ・Ｓさんの開会の言葉に続き、生徒会長Ａ・Ｙさんの見事な挨拶、Ｆ・Ｙさんのわかりやすい競技上の注意、そしてやる気を示してくれたＩ・Ｙさん、Ｏ・Ｋさんの選手宣誓で幕が開けられました。競技はＳ・Ｋ君が模範となるラジオ体操に続いて各学年の１００ｍ走から始まりです。まだまだかわいさの残る１年生に続き、身体が大きくなり力強さがでてきた２年生、思ったより走るのが速かった！でも３年生の力強さは抜群でした。来賓席の前を風のごとく駆け抜けていく姿は、３年としての威厳を見せつけられました。１０００ｍ、１５００ｍ走は注目の競技です。なぜならこの競技から、大迫選手・関根選手というオリンピック選手が生まれたのですから。金井中の伝統競技に恥じない白熱したレースを参加選手は見せてくれました。第４のオリンピック選手も夢ではなさそうです。会場を楽しませてくれたのは「一球入魂」です。球を段ボールを持っている人に投げて、たくさん段ボールに入ったチームが勝利となる競技ですが、この競技がとてもおもしろいのです。うまく投げられず、まったく違う方向に投げてしまう人がいたり、また、段ボールを持って受け取る人が、必死で球を追いかける様子が、何ともかわいくておもしろいのです。会場は、たくさんの笑い声にあふれていました。続いて行われたのが、午前中の大注目競技である全員リレーです。各クラスがそれぞれ作戦を立てて勝利を目指していました。すべての選手が真剣に必死に走る姿に、会場からは大きな声援が飛んでいました。この頃には、空には日差しがさしてくる最高のコンディションとなり、涼しくて熱中症の心配など必要ありませんでした。

午後の競技は各学年の大縄跳びです。この競技にはそれぞれのクラスの思い入れが強いらしく、全員が引き締まった良い顔つきで縄を跳び始めました。惜しくもすぐに止まってしまったクラスも気を取り直して飛び続け、また、いつまで続くのかというぐらい長く飛んでいるクラスがあるなど様々です。競技が終わり結果が出ると大喜びのクラス、がっくり肩を落としているクラスなどがあり、一生懸命練習してきた様子がうかがえました。普段から各クラスともよく練習していましたから、思い入れが強い競技だったのだと思います。最後は男女４００ｍ選抜リレーです。各クラスから選抜された選手が出場するとあって人気の競技です。実は、来賓の方の中には、この競技だけを見に来る人もいるくらい注目されているのです。期待通り、抜きつ抜かれずの大接戦。見る人を引きつけるだけの迫力があります。

閉会式では成績発表が行われ、喜びあり悔しさありの表情が、あちらこちらでみられました。この悔しさは、２学期の合唱コンクールに生かして下さいね。実行委員長のＴ

・Ｍさんは、みなさんの思いを代表として伝えてくれました。最後に生徒会役員Ｔ・Ｔ君の閉会の言葉で、楽しい思い出深い一日が終わりました。
　今年の体育祭を振り返ると、やはり体育祭には保護者のみなさんの声援が必要だということを痛感しました。生徒たちは、みなさんの応援があるとグッとスピードがあがり、張り切る様子がよくわかりました。本当にたくさんの方が来校いただき、教職員一同感謝しております。一日どうもありがとうございました。

体育祭の結果

（１学年）
　優勝５組　準優勝１組　第３位４組　第４位２組　第５位３組
（２学年）
　優勝１組　準優勝２組　第３位３組　第４位４組
（３学年）
　優勝１組　準優勝４組　第３位３組　第４位２組

楽しかった修学旅行～京都・奈良～

５月２８日（日）から２泊３日で、３年生は修学旅行に出かけました。２年生の時にブリティッシュヒルズで宿泊は経験しましたが、いろいろな場所に出かけて見学する経験は初めてです。新横浜駅に集まった時から、みんなにこにこした顔で楽しさがあふれていました。でも、出発式になるとキリッとして一言もおしゃべりする人もいません。さすが最高学年です。一緒に行った写真屋さんが、「こんな学校は見たことがありません。すばらしい！」とほめていました。いよいよ新幹線に乗り出発です。車内ではみんな楽しそうに友達同士で話に花が咲いていたようです。このような機会はあまりありませんからね。京都に着くとたくさんの修学旅行生をかき分けてすぐにバスへと移動し、奈良の薬師寺へ向かいます。高速から見る京都は、あちらこちらにお寺や鳥居が見えて、京都らしさがあふれていました。１時間半ほどで薬師寺に到着し、お坊さんの話を聞いて見学です。青空をバックにした薬師寺はとてもきれいでした。その後は法隆寺で世界最古の木造建築の五重塔などを見学しました。何となく昔のにおいを感じたと思います。その後宿舎に入り。入浴、夕食夜にはナイトツアーにでかけて二月堂からの夜景を鑑賞しました。素晴らしい景色で感動でした。宿舎では、友達と泊まることができるとあってみんな興奮気味、そして一日目の夜は終わりました。二日目は貸切の興福寺宝物館を見学後、大仏を見て奈良公園巡り、その後は班行動で京都方面へ移動です。この頃から雨が降り始め、京都見学は傘をさしての半日になってしまったようですが、ホテルに戻ってきた生徒のみなさんは、けっこう満足な顔をしていました。楽しかったようです。２日目の夜は、蒔絵作りの体験をしました。事前に書いてある下絵を、箱などに貼り付けて金の粉（本物ではありません）を塗り込んでいきます。まもなく学校に作品が届くはずです。最終日は、タクシーに乗って京都見学です。朝から降っていた雨も、出発時には弱くなり、だんだんと回復して半日の行動は傘なしですんだようです。たくさんのお土産を抱えて京都駅に集まってきた生徒のみなさんの顔には、「もう少しいたいな」という表情が浮かんでいるようなさみしさがありました。楽しかった修学旅行も京都駅を出発し、２時間ほどで新横浜に着いて終わりを告げました。一生のうちで一回しかない中学校の修学旅行、大事な思い出として心の中に残しておいて下さいね。

職員室は、赤ちゃんラッシュ！！

先日、１年生の学年集会で、３人目のお子さんが生まれ育児休暇に入られた一藁先生のお別れの会が行われました。少しの間お別れですが、送る言葉と手作りの花束が贈られ、とても温かい雰囲気の中で会は進められました。今は、男性も育児に関わっていく時代です。一藁先生頑張って下さい。他にも、先日建部先生も２人目の男の子のパパになりました。また、産休に入っていた上村先生も男の子のママになりました。とてもおめでたいことですね。先生方にあったら「おめでとうございます。」と声をかけてあげて下さい。